

気仙沼観光マーケティングレポート(平成 29 年 9 月版)

◆今月のピックアップ

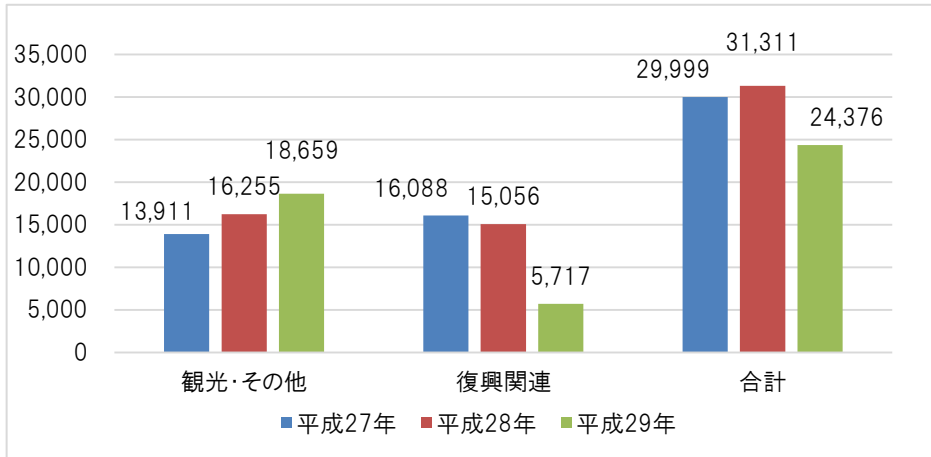
- ・観光宿泊者数の落ち込みと、4月から続いていた物販観光施設の入込み数の伸びが一段落したことが数字から読み取れる。
- ・一方で、体験、観光案内所への訪問数は好調である。

1. 宿泊

(1) 宿泊人数

(単位:人)

(単位:人)

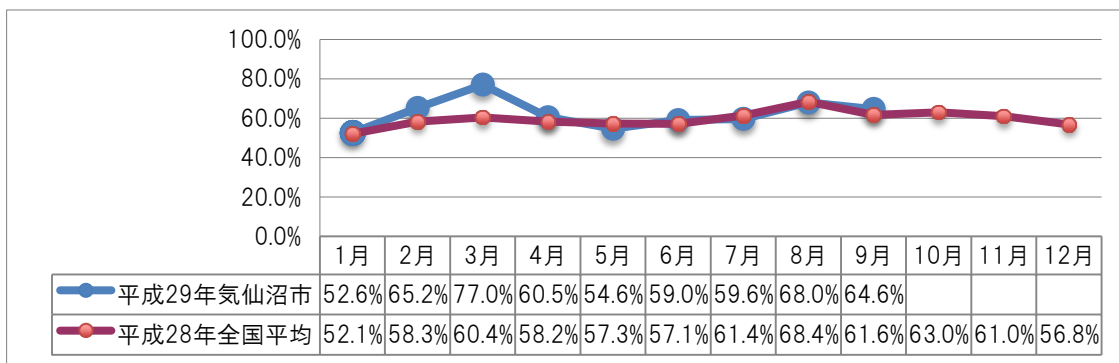


宿泊者	平成 27 年 (9 月)	平成 28 年 (9 月)	平成 29 年 (9 月)
観光 (その他)	13,911	13,853	8,546
復興関連	16,088	15,056	5,717
総計	29,999	31,311	24,376

※平成 29 年より「その他(主に復興事業以外のビジネス客)」の項目を増やし調査しています。

(2) 客室稼働率

《参考データ》



宿泊施設タイプ別 (全国平均)	平成 28 年 (9 月)
旅館	38.2%
リゾートホテル	59.6%
ビジネスホテル	76.2%
シティホテル	80.6%
簡易宿所	27.4%

※平成 28 年全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(平成 28 年・年間値(確定値))より

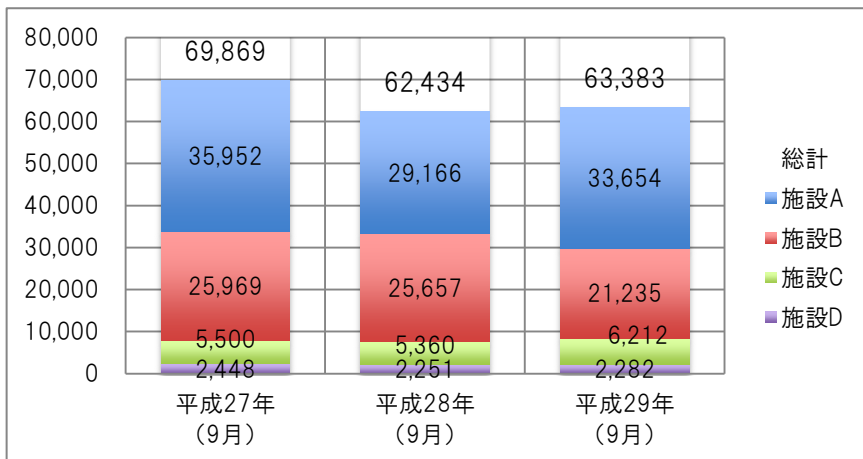
- ・観光の宿泊者数が前年比 61%と落ち込んでいる。その他(ビジネス客等)の宿泊者とあわせれば前年を上回るものの、落ち込みが目立つ結果となった。9月は旬の食材やイベント等も多く観光客を呼び込みやすいため今後の伸びが期待される。

2. 物販施設

(1) レジ通過人数

(単位:人)

(単位:人)



物販施設	平成 27 年 (9 月)	平成 28 年 (9 月)	平成 29 年 (9 月)
施設 A	35,952	29,166	33,654
施設 B	25,969	25,657	21,235
施設 C	5,500	5,360	6,212
施設 D	2,448	2,251	2,282
総計	69,869	62,434	63,383

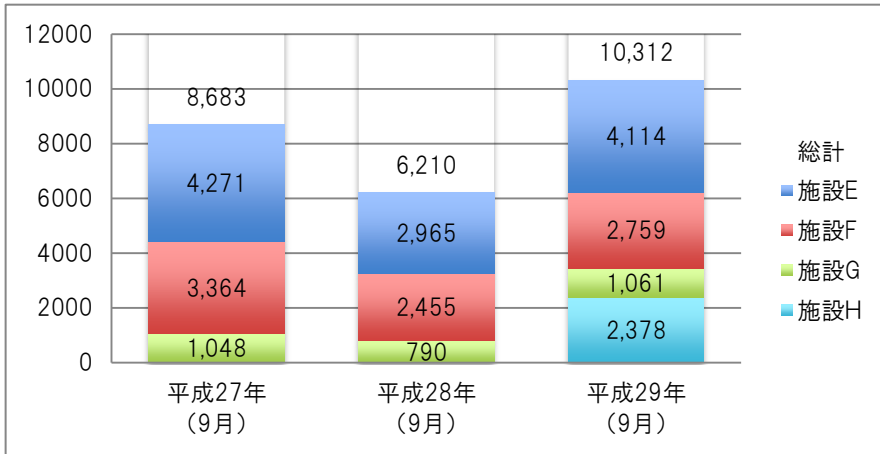
- ・前月同様、物販施設は全体としては前年よりは伸びたものの、平成27年に比べると落ち込んでいる。4月から毎月伸びていた施設Aの入込みもいったんは落ち着いた印象がある。

3. 観光施設

(1) 利用人数

(単位:人)

(単位:人)



観光施設	平成27年(9月)	平成28年(9月)	平成29年(9月)
施設E	4,271	2,965	4,114
施設F	3,364	2,455	2,759
施設G	1,048	790	1,061
施設H			2,378
総計	8,683	6,210	10,312

※平成29年5月より施設Hを追加し、調査しています。

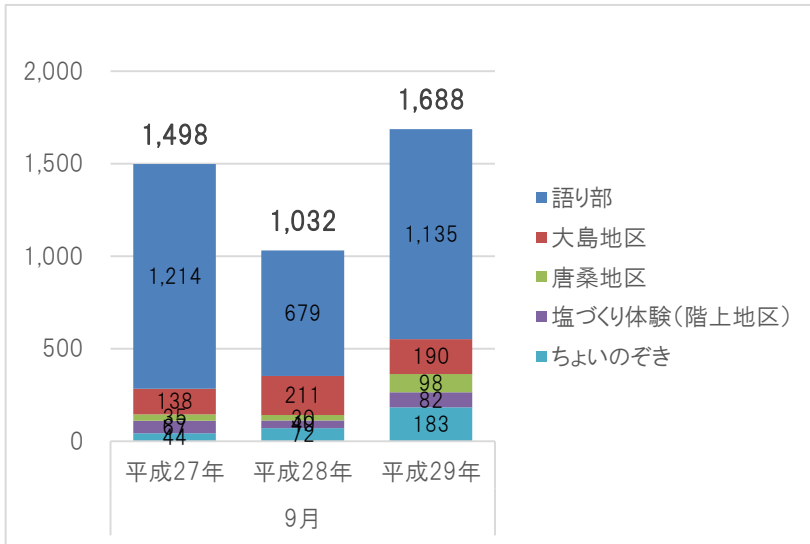
・施設Hのオープン効果も落ち着き、例年並みの入込み数となった。施設Hを除いた場合、平成28年と比べ127%と増加しているが、平成27年と比べた場合は91%となる。

4. アクティビティ体験

(1) 体験人数

(単位:人)

(単位:人)

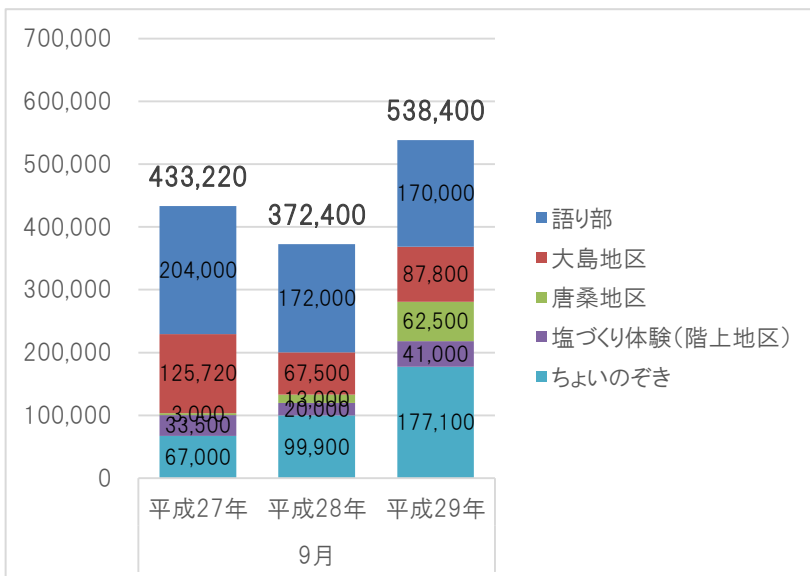


アクティビティ	平成27年(9月)	平成28年(9月)	平成29年(9月)
語り部	1,214	679	1,135
大島地区	138	211	190
唐桑地区	35	30	98
塩づくり体験(階上地区)	67	40	82
ちよいのぞき	44	72	183
総計	1,498	1,032	1,688

(2) 体験金額

(単位:円)

(単位:円)



アクティビティ	平成27年(9月)	平成28年(9月)	平成29年(9月)
語り部	204,000	172,000	170,000
大島地区	125,720	67,500	87,800
唐桑地区	3,000	13,000	62,500
塩づくり体験(階上地区)	33,500	20,000	41,000
ちよいのぞき	67,000	99,900	177,100
総計	433,220	372,400	538,400

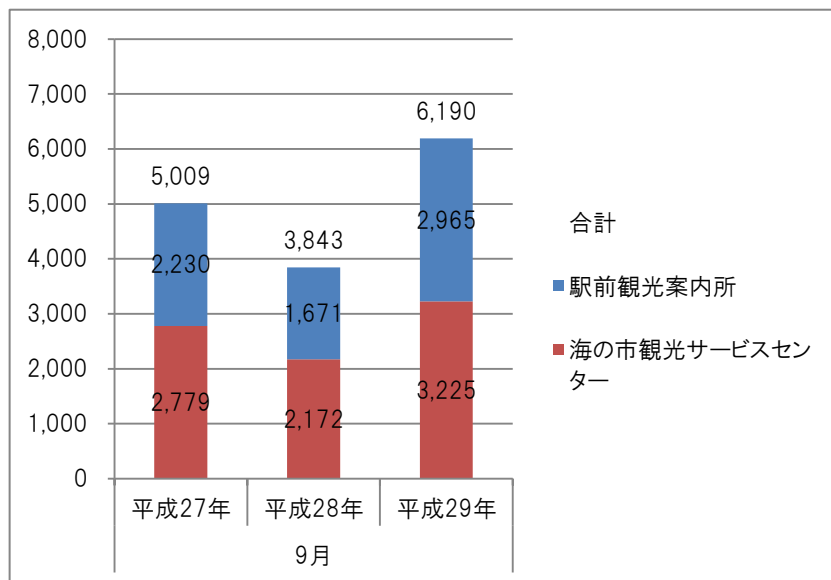
・数字が大きく増えた唐桑地区では、トレッキングの販売数が伸びたとのこと。語り部は団体旅行の取り扱いが多かった(うち、旧向洋高校の利用が多かった)。

5. 観光案内所

(1) 利用人数

(単位:人)

(単位:人)



観光案内所	平成27年 (9月)	平成28年 (9月)	平成29年 (9月)
駅前観光案内所	2,230	1,671	2,965
海の市観光サービスセンター	2,779	2,172	3,225
総計	5,009	3,843	6,190

・大人の休日クラブ、ポケモンレインの企画があり、駅前観光案内所の数が大きく伸びた。